

2023年度（令和5年度）事業報告

1. 健全なる漫画の普及に関する事業

〔1〕 起き上がりこぼしプロジェクト

主 催：起き上がりこぼしプロジェクト

(A association of Kenzo TAKADA)

協 力：日本漫画家協会 他

内 容：福島の民芸品の起き上がりこぼしに絵付けをしていただき、震災や自然災害の復興祈念、様々な困難を乗り越える象徴として、展示を行う。最終的には福島県へ寄贈の予定。ウクライナの戦争終息を祈り「平和のための起き上がりこぼし」を募集。

<https://www.facebook.com/0kiagariKoboshiProject>

【今期展示】

Art and Peace for Kids Hiroshima2023

広島ゲートパーク（8月3日～6日）<https://gate-park.jp/>

紙屋町スウィング（8月26日～28日）

https://www.shareo.net/kamiyacho_swing/

- ・従来の漫画家や世界的著名人のこぼしと福島・ウクライナ支援のこぼしの展示。
- ・広島とウクライナの子どもたちが作成したキッズゲルニカ

〔2〕 空想未来漫画 43人が描く「2100年8月15日」

会 場：平和祈念展示資料館 企画展示コーナー

会 期：2023年6月27日（火）～10月1日（日） 83日間

前期：6月27日（火）～8月20日（日）、

後期：8月22日（火）～10月1日（日）

開館時間：9:30～17:30（入館は17:00まで）

入 館 料：無料

協 力：日本漫画家協会、(有)ちばてつやプロダクション

内 容：2021年7月末に解散した「八月十五日の会」より平和祈念展示資料館

へ移管された絵画作品 77 点の夏の企画展。

作家：鮎沢 まこと／今長谷 はるみ／いわみせいじ／ウノ・カマキリ／
おおさわ・匡／大下健一／小野耕世／小幡堅／笠根弘二／一峰 大二／
香取 正樹／柄木田 一夫／河原崎 弘司／木下 としお／草原 タカオ／
クミタ・リュウ／倉田 新／小山 賢太郎／さいとう・たかを／
柴田 達成／ジョルジュ ピロシキ／すずき 大和／清 つねお／
ちばてつや／チョン・インキョン／辻下 浩二／ながやす 巧／檜 喜八／
二階堂 正宏／はせべくにひこ／花村えい子／浜坂 高一朗／原子 力／
バロン吉元／伴 武司／ビッグ錠／古谷 三敏／森田 拳次／森本清彦／
やなせたかし／矢野徳／矢野功／山根青鬼（以上 43 名）

〔3〕ブロック事業

・日本漫画家協会関西ブロック漫画展

展 名：日本漫画家協会関西ブロック漫画展

会 期：2023 年 7 月 5 日（水）～10 日（月）

実施場所：アートギャラリー北野 11:00～19:00（最終日は 18:00 まで）

〒 604-8005 京都市中京区三条通河原町東入ル恵比須町 439-4 コーカビル 1F

概 要：12 名が参加した展示作品は立体あり、掛け軸あり、色紙コーナーありとバラエティに富み、見応えのある会場となった。この色紙コーナーは今回の目玉企画で作家自身が自作よりお気に入りのキャラクターを登場させるというもの、14 名の会員が協力してくれた。

・日本漫画家協会中国ブロック展示会

展 名：日本漫画家協会中国ブロック展示会

会 期：2023 年 11 月 18 日（金）10 時～16 時

実施場所：徳山駅前賑わい交流施設

〒745-0035 山口県周南市御幸通 2 丁目 2 8-2 電話 0834-34-0836

営業時間(事務局)9:30～22:00

<https://www.city.shunan.lg.jp/site/nigiwaikouryu/>

概 要：中国ブロックの協会の作品を展示し、協会の活動 P R や漫画を軸とした地域の方と交流をメインとする展示会。例年通り、山口県周南市で行われるサブカルチャーイベント「萌えサミット FINAL」内で開催。

展示点数：中国ブロック会員 4 名 10 点

（その他） お絵描きコーナーの設置、漫画教室

来場者数：400名程度

〔4〕国際マンガ・アニメ祭 Reiwa Toshima (IMART2023)

主催：アイマート実行委員会

会場協力：(株)サンシャインシティ

協力：豊島区

協賛：(株)講談社、(株)集英社、(株)小学館、(株)フジテレビジョン、(株)ブックリスタ、(株)セルシス 他

特別協力：日本漫画家協会

会期：2023年11月24日(金)～11月26日(日)

目的：急速に変わりゆくマンガ・アニメ業界。そのそれぞれの分野において国内外で何が起きているのか。マンガ・アニメ業界の先端で活躍するイノベーターや実務家を一同に集め、基調講演・セッション・交流会等を通じてその知見を共有し、日本のマンガ・アニメ文化産業の未来を拓くことを目的とする。IMART2023では、11月24日に実施する基調講演のセッションテーマを「AI新時代」とし、基調講演登壇者に漫画編集者 鳥嶋和彦氏、イラストレーター/アニメ監督 loundraw氏、FLAT STUDIO 代表 石井龍氏の3名を招き、講演を実施。開催3日間で、基調講演を含む計20トークセッションのオンライン配信が行われた。

〔5〕「辰年年賀状展」

主催：公益財団法人通信文化協会

協力：日本漫画家協会、(一社)日本絵手紙協会

会場：郵政博物館

企画展示場及び多目的スペース及び旧ミュージアムショップスペース

会期：2023年12月7日(木)～2024年1月8日(月祝)

休館日 12月11日(月)・18日(月)

12月28日(木)～1月1日(月)

開館時間：10時～17時30分(入館は17時まで)

内容：(1)辰の年賀状

年賀切手になった卯年の郷土玩具を展示するとともに、お年玉付き年賀はがきの商品などを紹介。

日本漫画家協会会員による描き下ろし辰年年賀状の展示。

(2) みんなの絵手紙年賀状展2024

〔6〕東京アニメアワードフェスティバル2024

主催：東京都アニメアワードフェスティバル実行委員会、
(一社) 日本動画協会

共催：東京都

後援：日本漫画家協会 他

会場：東京・池袋 WACCA 池袋、池袋の映画館5館（池袋シネマ・ロサ／
新文芸坐／TOHO シネマズ／シネ・リーブル池袋）、豊島区庁舎、他

開催日程：2024年3月8日（金）～11日（月）

内容：新たな人材を発掘・育成、アニメーション文化と産業の振興に寄与することを目的とし、『東京がアニメーションのハブになる』を合い言葉に、高いクオリティとオリジナリティに富む世界中の作品を東京で上映し、世界中のアニメーションを愛する人々との交流を図り、クリエイターや観客に刺激と感動を提供し、そしてその感動や刺激を糧にアニメーションの新たな波を東京から世界へ発信する。日本国内で未興行の世界のアニメーション作品を対象にした「コンペティション部門」、日本国内で発表されたアニメーション作品を対象とした「アニメ オブ ザ イヤー部門」、アニメーション業界に貢献された方々を顕彰し、先人達の歴史、技術、生き様を伝える「アニメ功労部門」を中心に、その他招待作品の上映やシンポジウム、子ども向けのワークショップなどを実施。

2. 漫画創作活動の奨励に関する事業

〔1〕第52回日本漫画家協会賞

主催：日本漫画家協会

目的：漫画文化の普及と日本漫画界の向上発展をはかる目的のもとに
優秀作品を顕彰する。

募集期間：2023年1月5日（木）～1月31日（火）

選考日：2023年4月7日（金）

選考場所：日本漫画家協会・オンライン

表彰日時：2023年6月16日（金）

表彰場所：帝国ホテル

受賞作品：・大賞

(コミック部門) 「SPY×FAMILY」 遠藤達哉

(カーตูน部門) 「風刺漫画で説く 女を待つバリア」 西田淑子

(萬画部門) 「マガジンロンド」 マツオヒロミ

※「萬画部門」は今回より新設

・まんが王国とっとり賞

「メイドインアビス」 つくしあきひと

・まんが王国・土佐賞

「ピランジ」 竹内オサム

・文部科学大臣賞

「超人ロック」 聖悠紀

〔2〕 国際コミック・マンガスクールコンテスト2023

主 催：セルシス

後 援：日本漫画家協会、マンガジャパン、デジタルマンガ協会

内 容：全世界の学生を対象としたマンガコンテスト。

募集項目：オリジナルコミック部門 (カラー)

オリジナルマンガ部門 (カラー・モノクロ可能)

オリジナル縦スクロールコミック部門 (カラー／モノクロ可)

オリジナルバンド・デシネ部門 (カラー)

作画部門、イラスト部門

協賛者募集：2022年9月8日(木)～10月16日(日)

告知開始：2022年11月1日(火)

学校登録期間：2022年11月1日(月)～2023年3月15日(水)

作品募集期間：2022年12月上旬～2023年4月10日(月)

審査結果：2023年7月10日(月)(ウェブ上で発表)

<https://www.clipstudio.net/promotion/comiccontest/ja/>

<https://www.celsys.com/topic/20230710>

〔3〕 第32回全国高等学校漫画選手権大会(まんが甲子園)

主 催：高知県、まんが王国・土佐推進協議会

共 催：高知県高等学校文化連盟

協 賛：日本漫画家協会、三菱電機(株) 他

予選審査会：2023年6月16日(金)

実施時期：2023年8月5日(土)・6日(日)

実施場所：メイン会場／高知市文化プラザかるぽーと

敗者復活戦会場／高知城歴史博物館

事業内容：全国の高等学校へ予選テーマに沿ったまんが作品を募集、
予選審査で選抜された高校を本選大会に招待して、第一次協議、
敗者復活戦・決勝戦を行い、最優秀校を決定。

〔4〕 Big Eggs 2023

主 催：札幌マンガ・アニメ&声優専門学校

協 力：日本漫画家協会、マンガジャパン、日本漫画家協会北海道ブロック
北海道芸術高等学校

開催場所：〒060-0001 札幌市中央区北1条西9丁目3-31

札幌マンガ・アニメ&声優専門学校校舎（マンガ、イラスト添削）

大通公園ホール（声優新人発掘オーディション）

開催期間：2023年11月3日（金）・4日（土）

内 容：「こちら北海道マンガ編集部！」生徒、一般の方向け添削会

「こちら北海道イラスト部！」生徒、一般の方向け添削会

「BIG EGGS VARIA」

声優・芸能プロダクションによる新人発掘オーディション

〔5〕「第19回まんがの日記念・4コマまんが大賞」

主 催：高知市・高知市教育委員会

高知市文化振興事業団 横山隆一記念まんが館

協 力：日本漫画家協会、（株）やなせスタジオ

募集期間：2023年4月18日（火）～9月5日（火）

発 表：2023年10月26日（木）

表 彰 式：2023年12月9日（土）

〔6〕第8回北のまんが大賞

主 催：北海道、札幌市

協 力：北海道 MANGA 交流会（社福）北海道共同募金会、（有）エアードライブ、
三省堂書店、（株）シーブーツアーズ、（株）エクステデザイン

後 援：北海道新聞社、日本漫画家協会、（株）ワコム、各出版社漫画編集部

募集期間：2023年6月16日（金）～10月16日（月）

入賞作品発表：2024年2月7日（水）

内 容：北海道を素材にしたオリジナル作品の募集。

ストーリー漫画、四コマ漫画の各部門を設定。優秀作品を表彰する。

3. 漫画文化の国際交流に関する事業

〔1〕 第17回日本国際漫画賞

主 催：第17回日本国際漫画賞実行委員会

協 力：日本漫画家協会 他

審査委員長：里中満智子

募集期間：2023年4月14日（金）～7月12日（水）

発 表：2023年12月26日（火）

授 賞 式：2024年3月5日（火）

内 容：海外への漫画文化の普及と漫画を通じた国際文化交流に貢献した漫画作家を顕彰、日本の漫画家との意見交換や出版社訪問、地方視察等を行う。

4. 漫画に関する調査研究に関する事業

〔1〕 会員研究者による漫画の研究報告。会報に掲載。

- ・昭和の漫画とその周辺
- ・風刺漫画
- ・漫画史
- ・海外の漫画研究

〔2〕 アーカイブ事業

内 容：メディア芸術アーカイブ推進支援事業は、令和に入って以降、参加メンバーの減少や、コロナ禍の影響ならびに過去継続事業の場合、文化庁の補助金申請が許可されない等の事由により復活の目途がたたないため、次年度の創立60周年を控え、改めて当協会独自のアーカイブ事業を検討中。具体的には書庫・倉庫整理作業を実施し、貴重な資料の一部選別及び保管作業を遂行した。

5. 会報その他出版物の発行に関する事業

〔1〕 会報の発行

257号（2023年6月15日発行） 258号（2023年9月15日発行）

〔2〕 ホームページ上での情報の発信

内 容：協会関連ニュース、展示会・コンテスト・セミナーその他イベントならびに声明文等の情報発信を行う。

6. 漫画の普及、擁護のための著作権等管理事業

〔1〕 著作権等管理事業

内 容：著作物の円滑な利用の推進のため、日本漫画家協会で行う管理事業。

当協会は、管理を希望する著作権者より著作権の管理を委任され、使用料規程に基づいて、第三者に著作物の利用を許諾する。当協会が管理委託された著作物に関しては、第三者より利用申し込みを受けた場合、原則として当協会の許諾により当該第三者は著作物利用ができる。

〔2〕 授業目的公衆送信補償金事業

内 容：（一社）授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）が主体となって著作者、実演家、レコード製作者、放送事業者及び有線放送事業者の権利を有する者（以下「権利者」という。）のために、授業目的公衆送信補償金を受ける権利又は複製権等の許諾権を行使し権利者に分配することによって、教育分野の著作物等の利用の円滑化を図るとともに、あわせて著作権及び著作隣接権の保護に関する事業を行う。SARTRASを構成する各権利者団体より、権利者へ補償金の分配を行う。漫画分野については、分配業務受託団体である当協会が分配を行う。

〔3〕 図書館等公衆送信補償金事業

内 容：2021年6月に図書館関係の権利制限規定の見直しを含む「著作権法の一部を改正する法律案」が公布され、国立国会図書館や公共図書館、大学図書館等が、権利者保護のための厳格な要件の下で、利用者の調査研究の用に供するため、図書館等資料を用いて、著作物の一部分（政令で定める場合には全部）をメール等で送信することができるよう法改正がなされた（2023年6月施行）。それに伴い、送信された著作物の著作権者には補償金（図書館等公衆送信補償金）が支払われることとなった。2022年11月には図書館等公衆送信補償金を受ける権利を有する者のためにその権利を行使することを目的とする団体として（一社）図書館等公衆送信補償金管

理協会（SARLIB）が文化庁長官の指定を受け、当協会は SARLIB 設立時に同団体の構成員となる。当該補償金が発生した場合は SARLIB から当協会を通じて漫画の著作権者に分配されることとなる。

〔4〕日本複製権センターを通じての企業・団体等内における著作物の複製等の利用許諾、ならびに同利用許諾に係る使用料の受領、分配に関する事業

内 容：当協会は、言語等の著作物の著作権者から権利行使の委託を受け、企業・団体等の利用者に利用の許諾を行う著作権の集中管理を業務とする（公社）日本複製権センター（JRRC）の会員である著作者団体連合（著団連）の構成員であり、2020年にJRRCと管理委託契約を締結。JRRCにおける企業・団体等内における著作物複製実態調査は2017年を最後にコロナ禍の影響により中断されていたが、2023年に再開。以降、年1回、当該調査が実施され、複製使用料が著団連を通じて当協会にも分配される。

〔5〕海外著作権関係補償金等分配支援機構を通じての海外からの使用料・補償金の受領ならびに国内の補償金等分配に関する事業

内 容：海外の複製権等管理機構（海外RRO）が徴収した日本の著作物に係る使用料及び補償金の国内権利者団体への分配ならびに SARTRAS が徴収した授業目的公衆送信補償金の海外権利者への分配を目的として、2023年度に日本複製権センター（JRRC）、学術著作権協会（JAC）、新聞著作権協議会（CCNP）及び日本著作者団体連合（＝著団連。当協会が加盟）により、（一社）海外著作権関係補償金等分配支援機構（JSARRD）が設立された。これに伴い、当協会は漫画に係る授業目的公衆送信補償金等の海外権利者への分配業務を JSARRD に委託予定であり、また近い将来、海外RROからの著作権使用料徴収も期待される。

（以上）